

小さな手袋

第一回 二年 国語 宿題

組 番 名前

「小さな手袋」(教科書18p~30p)を読んで、段落(※)間に「時を表す言葉」を書き抜き、

出来事を簡単にまとめよ。※トコントアウトできない場合は、ノートに表を作らう。

※一行空きで分けられた場面(①~⑧)を指しています。

終 ~ 27p L11 ⑧	27p~ 24p L10 L9 ⑦	24p~ 23p L8 L4 ⑥	23p~ 22p L3 L1 ⑤	21p~ 21p L19 L7 ④	21p~ 20p L6 L15 ③	20p~ 19p L14 L1 ②	18p ~ 初 L11 ①	時をあらわす言葉 (現在)	出来事を簡単にまとめよ。
○	○	○	○	○	○	○ ○			

※プリントアウトできない場合はノートに書いつ。 (番号と答えだけで良い。)

① おばあさんに対するシホの気持ちの変化を読み取り、() にあてはまる言葉を考えよう。

二段落目 (P20 L1) 立ちすくんだ。

(P20 L2) 震えあがひてしまひた。

(P20 L4) 意地悪な妖精

(P20 L7) 伏し目になり、足もとだけを見ないようにしてやれやれと後ずさいた。

☆おばあさんの()を (①) と思ひている。

↓

三段落目

毛糸で作った親指大の人形をもらつてきた。

意地悪な妖精のイメージは消えていたようである。

四段落目

シホは、おばあさんに会いに、雑木林へ日参するようになったのである。

↓

五段落目

空気が冷たくなっても、シホは雑木林へ行くのをやめなかつた。学校から帰るとすぐに自転車を駆つて出かけた。

↓ 意味を調べよ。

☆「日参する」「自転車を駆つて」という表現に、おばあさんに (②) 気持ちが表れている。²

☆なぜシホはおばあさんに会いに行くのだろう。

→ シホが行かないと、おばあさんが (③) から。おばあさんと (④) したから。

☆シホとおばあさんはショールの中に一緒に入つて、何の話をしているか。

→ (⑤)

① **六段落目** 妻の父 (⑥シホの) が二度目の脳卒中の発作を起した後の、シホの行動について考えよう。

(1) 妻 (⑦シホの) からの知らせを待つ間、シホは遠慮がちに雑木林へ出かけた。そして短い時間で帰ってきた。

○なぜ、出かけたのだろつ?

→ (⑧)

○なぜ、「遠慮がちに」出かけ、「短い時間で」帰ってきたのか?

→ (⑨)

☆P23 L11 「私たちが列車に乗らなければならぬ」とは何を意味しているか？

→ (10)

☆P23 L17 「別れのための儀式」とは…

→ (11)

(2) 東北から帰つて来てから、シホはあるでおばあさんのことを忘れたように雑木林から遠のいた。

なぜ「忘れたように」「遠のいた」のだらう？自分の考えを書いてみよう。ヒント・⑩が関わっている

→ (12)

(3)

七段落目

二年半後 修道女から手袋を渡された時のシホの心情を想像し、シホになつたつもりで書いてみよう。

(1) (P26 L15) シホは、小さな手袋を両手に包み、顔を強く押しつけた。かすかにおえつが漏れ出了た。

→ (13)

→ 意味を調べよう

3

(2) (P26 L18) シホが顔を上げた。涙でぬれた目が輝いた。

→ (14)

八段落目

「雑木林に寄つて行きたい」と、どのような思いで言ったのか。また、雑木林で何をするつもりなのか、想像して書いてみよう。

思い → (15)

何をするか → (16)

小さな手袋